



共同研究申請書

2000年00月00日

富山高等専門学校長 殿

申請機関の代表者の職名及び氏名を記入の上、代表者印を押印願います。

(申請者)
 住 所 富山県富山市〇〇町〇〇番地
 名 称 株式会社〇〇〇〇〇
 代表者氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 印

独立行政法人国立高等専門学校機構共同研究実施規則及び富山高等専門学校共同研究実施規則を遵守の上、下記のとおり共同研究を申請します。

社印、公印等の機関印を押印願います。(私印はご遠慮願います)

記

1 共同研究の概要

研究題目	〇〇〇〇〇〇〇の研究			
及 容	目的：〇〇〇〇・・・を目的とする。 内容：〇〇〇〇・・・を行う。 注) 本校の船舶を使用する場合は以下の文言を必ず記載してください。なお、本共同研究において富山高専の船舶「〇〇〇」を使用するのは本共同研究期間中いずれか〇日である。			
研究期間	契約締結日 から 2000年12月31日 まで			
研究実施場所	富山高等専門学校	本郷キャンパス 専攻科棟		
	民間機関等	株式会社〇〇〇〇 △△工場 富山県射水市〇〇町〇〇番地		
民間機関等の研究担当者 (内、民間等共同研究員◎印)	氏 名	所属・職	現在の専門	役割分担
	□□ □□ ◇◇ ◇◇	□□課・課長 □□課・係長	□□開発 ◇◇制御	□□の作成 ◇◇の評価
希望する研究担当者 (内、研究代表者※印)	氏 名	学科・職	役割分担	
	※〇〇 〇〇 △△ △△	〇〇学科・教授 技術室・技術職員	研究総括、〇〇の評価 △△の試験	
希望する本校の設備等	設備等：〇〇〇〇〇〇装置 注) 本校の船舶を使用する場合は記載してください。			
民間機関等が提供する設備等	設備等：〇〇〇〇〇〇装置 注) 本校に持ち込む設備等がある場合に記入願います。また、消耗品等は記載しないでください。			
民間機関等の事務連絡先 注) 共同研究の申請から契約書の締結、経費の納入手続きについて詳しい方を記入願います。	担当者	所属・職	電話・FAX・電子メール	
	▽▽ ▽▽	▽▽課・係長	TEL : 076-XXXX-XXXX FAX : 076-XXXX-YYYY E-mail : XXXXXXXX@YYYYY.ZZZZ	

研究期間が極端に短い場合は再検討していただく可能性があります。

実施場所が本社と異なる場合は住所も記入願います。

様式1

2 共同研究に要する経費

(1) 民間機関等が負担する経費について

研究に要する経費の負担（消費税及び地方消費税含む。）	直接経費	116,000円
	間接経費 (直接経費の原則30%)	34,000円
	研究指導料 (民間等共同研究員を派する場合)	0円
	合計	150,000円

20〇〇年度	20〇〇年度	年度	年度
直接経費 116,000円	直接経費 0円	直接経費 円	直接経費 円
間接経費 34,000円	間接経費 0円	間接経費 円	間接経費 円
研究指導料 0円	研究指導料 0円	研究指導料 円	研究指導料 円
合計 150,000円	合計 0円	合計 円	合計 円

※2会計年度以上にわたる研究の場合のみ、直接経費等の年度計画を記入してください

【研究経費の記入について】

間接経費は直接経費の30%相当額です。合計のうちの30%相当額ではありません。千円未満は、間接経費の方で切り捨てた額となります。従って合計は、直接経費の130%相当額に当たります。下記を参考に金額を記入してください。

《計算例》

- 研究経費の合計が15万円と決まっている場合
 間接経費 $150,000 \div 1.3 \times 0.3 = 34,615.38 \dots$ 千円未満切捨てで 34,000
 直接経費 $150,000 - 34,000 = 116,000$
- 直接経費が15万円と決まっている場合
 間接経費 $150,000 \times 0.3 = 45,000$
 合計 $150,000 + 45,000 = 195,000$

(2) 民間機関等が負担する経費の納付について

研究経費の納付日について	() 請求書の発行日の翌日から起算して30日以内に納入できる。
	(○) 民間機関等の請求書の処理の都合により、研究経費の納付日について相談したい。

※研究経費の納付を伴う場合にのみ、該当する項目に○印を記入してください。

後者に○印を記入した場合、事務連絡先に記入のあった担当者に相談の連絡をいたします。

3 その他